

第6回 つくばがん研究会 つくばキャンサーリサーチアリーナ

2014.12.18 [Thu] 16:00-18:50

筑波大学医学群 臨床講堂B (医学図書館の上)

Program

16:00-16:05

開会の辞

筑波大学医学医療系 消化器外科 教授 大河内 信弘

(16:05-17:30)



つくばキャンサーリサーチアリーナ

司会： 筑波大学医学医療系 消化器外科 教授 小田 竜也

- iCAF：iPS由来の癌繊維芽細胞による膵癌幹細胞、間質幹細胞の糖鎖標的探索

消化器外科 大学院 下村 治

- DDAH2 is a novel angiogenic factor for the invasion of lung adenocarcinoma

診断病理研究室 大学院 塩澤 利博

- 人口がん幹細胞 (iCSC) を用いた脳腫瘍増殖・血管新生抑制の研究

脳神経外科 講師 石川 栄一



合同開催

第6回 つくばがん研究会 つくばキャンサーリサーチアリーナ

2014.12.18 [Thu] 16:00-18:50

筑波大学医学群 臨床講堂B (医学図書館の上)

(17:30-18:45)

第6回 つくばがん研究会

挨拶： 筑波大学 学長 永田 恭介

座長： 筑波大学医学医療系 消化器外科 教授 小田 竜也

がんゲノム研究・創薬研究の歩み； 医学研究者の目指すべき道は？

シカゴ大学医学部 内科教授 外科教授

個別化医療センター 副センター長 中村 祐輔 先生

18:45-18:50

閉会の辞

筑波大学医学医療系 血液内科 教授 千葉 滋



日本のがん研究のリーダーであった中村祐輔先生がシカゴ大学に“頭脳流出”されてから2年半。今やがん研究という枠を超え、世界のがん治療を牽引する中村先生から、日本の、そして筑波の研究者、臨床医へのメッセージを直接伺えるまたとない貴重な機会。是非、お集まり下さい。

共催： つくばがん研究会
エーザイ株式会社